

# 《取扱説明書》

## 高品質・高信頼性の 電子式コントローラ AT-SPC型(標準小型タイプ)

—本製品の温度表示は強弱 10 段階レベル(通電率)制御です—

### ◆ボタンについて

- [電源]ボタン: コントローラの電源を ON/OFF します。
- [△]ボタン : 温度を上げる時、このボタンを押すと設定した温度値が上がります。
- [▽]ボタン : 温度を下げる時、このボタンを押すと設定した温度値が下がります。
- [時]ボタン : 時計の‘時’を合わせる場合、長押しで設定。予約するときお好みの時間の‘時’単位を合わせます。
- [分]ボタン : 時計の‘分’を合わせる。予約するときお好みの時間の‘分’単位を合わせます。
- [解除]ボタン: 予約運転中に設定を取り消しするか、または予約した時間を解除します。
- [予約]ボタン: 予約運転するときに予約時間を設定します。入り切りはセット使用です

### ◆ご使用方法について

- ① 電源ボタンを押しますとコントローラの運転を開始します。
- ② [△]または[▽]ボタンを押してご希望のレベルを設定します。
- ③ 予約タイマーが必要な場合は[予約]ボタンを押すと、そのとき[入時刻]の緑ランプが点滅して‘00:00’の表示が出ます。[時][分]のボタンを押してお好みの時間(動作時間)を決め、また[予約]ボタンを押します。次に[切時刻]の緑ランプが点滅して‘00:00’の表示が出ます。[時][分]のボタンを押してお好みの時間(停止時間)を決めて、また[予約]ボタンを2度押すと----の表示で予約完了です。(続けて予約する場合は再度③の操作をして下さい)
- ④ この予約機能は繰り返して1日 5 回まで設定できます。
- ⑤ 予約が終わったら現在の時間が表示され、もし現在の時間が予約の入時刻の時間に含まれると、すぐに温度調節の機能に入ります。逆に現在の時間が予約の切時刻の時間に含まれると、すぐ温度調節の機能が停止します。予約上の入時刻に入るまで切時刻が表示になります。
- ⑥ 予約が要らないときや、取り消しするときには[解除]ボタンを押しますと、予約した内容が一時的に解除されます。また、[解除]ボタン長押しで、予約が全て消去されます。
- ⑦ 午前(AM)・午後(PM)を注意して予約して下さい。  
※通常運転で使用する場合は必ず、予約機能を解除してから使用してください。
- ⑧ チャイルドロックの設定は「時」と「分」のボタンを同時に長押しすると、チャイルドロックがかかります。  
解除する時は再度「時」と「分」のボタンの長押しで戻ります。

### ◆画面(ランプ)表示について

- 現在運転: 予約なしに運転が進んでいる時に、[現在運転]が表示されます。
- 加温: ヒーターに電源が供給されている場合の表示です。
- 予約運転: 予約設定されて予約運転が進んでいる時に、[予約運転]が表示されます。
- 入時刻: 予約設定された状態で、予約運転されている間は、[入時刻]の表示になります。
- 切時刻: 予約設定された状態で、予約運転停止の間は、[切時刻]の表示になります。
- 温度制御画面: 通常時には現在の温度レベルが表示されて[△]又は[▽]ボタンを押すと設定した温度レベルが表示されます。ご希望の温度値は[△][▽]ボタンを押すと現在の温度レベルが表示されます。
- 時計表示画面: 現在時間が表示されて予約設定時に、ご希望の時間を[時][分]ボタンを押して設定します。
- AM/PM: 時計の午前、午後を表示します。